

## 合同総合水防訓練

集中豪雨や台風などによる水害に備えて、市・西東京消防署・田無警察署・消防団・防災ボランティアなどが合同で実施します。市民の皆さんもぜひご参加ください。

時 5月28日(日)午前9時30分～11時

場 都立東伏見公園

内 救出・救助訓練、家庭にある身近な資材を活用した簡易水防工法、積土の工法など



西東京消防署 ☎042-421-0119  
◆危機管理室 ☎042-438-4010

## 20万人突破 記念セレモニー を開催しました

本市の人口が20万人を超えた日に届け出をした家族2組を招待し、4月27日に田無庁舎でセレモニーを行いました。

◆企画政策課 ☎042-460-9800



## 環境フェスティバル

いこいなにも  
会えるよ♪

自然環境やリサイクル、エネルギーなど身近な環境について、クイズやエコ体験を通して楽しく考えましょう。

時 5月28日(日)午前10時～午後3時

場 西東京いこいの森公園 ※小雨決行

内 ●ゴーヤの苗の配布…「みどりのカーテン」で夏の暑さ対策

定 500人(先着順) 持 持ち帰り用袋

●セグウェイ体験会…体重移動によって操作できる排出ガスゼロの乗り物の試乗(利用条件あり)

●リユースでエコロジー…おもちゃ・ぬいぐるみ・育児用品・食器類・かばん・靴の回収(回収不可の場合あり)

そのほか、スタンプラリー、エコ工作、寄せ植え講習、食品ロスクイズ、猫の譲渡会、害虫相談、ごみ拾い散歩(街美化のため、ごみを拾いながらお越しください)、電気自動車(EV)・段ボールコンポスト・ごみ収集車の展示と記念撮影、発電体験、0円均一なども実施予定

◆環境保全課 ☎042-438-4042

### 都市鉱山から作る！ みんなのメダルプロジェクト

回収対象9品目(下表)をごみ減量推進課ブースで回収し東京オリンピック・パラリンピックのメダルを作ります(ごみ減量推進課窓口でも、随時受け付けています)。

携帯電話・PHS(スマートフォン含む)
電子辞書
ポータブルカーナビ
デジタルカメラ
ポータブルビデオカメラ
携帯音楽プレーヤー
携帯CD・MDプレーヤー
携帯ゲーム機
ACアダプターなどのコード類

※ご自分で携帯電話などを分解・破壊するのは大変危険です。絶対にしないでください。  
※上記以外のは回収不可  
※本体に記録されている個人情報、事前に消去してください。  
※お預かりした機器は返却不可

◆ごみ減量推進課 ☎042-438-4043

## 環境美化キャンペーン

### 5月30日はごみゼロの日

西東京市高齢者クラブ連合会・シルバー人材センターの皆さんと共に、環境美化キャンペーンを実施します。

市内の公共の場所(道端や公園など)に捨てられたごみ(可燃・不燃・缶・びん・

ペットボトル)を拾い集め、市が設置した臨時集積所までお持ちください。

時 5月27日(土) 午前8時30分～10時

場 臨時集積所(下表参照) ※雨天決行

◆ごみ減量推進課 ☎042-438-4043

□臨時集積所 ※臨時集積所には家庭内のごみを絶対に持ち込まないでください。

谷戸イチョウ公園	南町6-9 小林宅	保谷庁舎正面入り口
谷戸第二地区会館	田無庁舎市民広場	中町児童館
谷戸地区会館	南町第一児童遊園	第二えのき児童遊園
緑町三丁目都営アパート集会所	向台公園東側入口	富士町福祉会館 都立東伏見公園
田無町七丁目都営アパート公園	北町緑地保全地域	むくのき公園
芝久保地区会館	ひばりが丘北わんぱく公園	新町福祉会館
田無駅北口第一自転車駐留場西側出口前	あらやしき公園	東伏見コミュニティセンター
	武道場	
	住吉会館ルピナス	柳沢せせらぎ公園

## 地元農産物の即売会

空き店舗を活用し設置された「東伏見ふれあいプラザ」は、地元市民の方を中心とした運営団体によって地域活性化を目的とした事業を行う拠点となっています。

地元農家ご協力の下、収穫されたての野菜や鉢花の即売会を開催しています。時 毎週(金)午前9時(完売次第終了)

□ご利用ください ●市の行政サービス機器(住民票等自動交付機・図書貸出端末・公共施設予約管理システムロビー端末)、図書返却BOX設置 ●サークルなど団体への事業スペース貸出(約7m×4m・会議机など備品あり)

問 東伏見ふれあいプラザ ☎042-466-1347 ◆産業振興課 ☎042-438-4041



## 多摩六都科学館ナビ

### 全編生解説プラネタリウム 全天88星座 ～光が語る天球の地図～

有史以来、人々は星空に絵を描き、物語を紡いできました。今回は「水と緑と子ども」をテーマに地元出身のアーティストが描いた新しい姿で、全天88個の星座をご紹介します(約45分)。星座絵制作：おおこじま まき

時 5月12日(金)～7月14日(金)

(水)(土)・5月18日(木)・6月15日(木)は午後1時10分・3時50分(ほかは3時50分のみ)

定 234人(先着順) ※当日、直接会場へ

※小学2年生以下は保護者同伴

¥観覧付入館券：大人1,000円、4歳～高校生400円

問 多摩六都科学館 ☎042-469-6100 ※月休館



向台町4丁目の馬頭観音と青面金剛庚申塔

◆社会教育課 ☎042-438-4079



西東京市文化財保存・活用計画

\*『西東京市文化財保存・活用計画』は市HPで掲載しているほか、概要版は市役所情報公開コーナーで無償配布、本篇は1,400円で有償頒布しています。

- ①武蔵野台地を開いた人々
  - ②水と集落
  - ③町場と生産場をつなぐ大動脈
  - ④村の祈りと誇り
  - ⑤近代化するまちと産業と暮らし
  - ⑥武蔵野の人々の学問・文化・文学
- どうぞ、お楽しみに。

のためにも、地域の文化財が人々に親しまれるものとなり、後世まで大切に伝えられていくことが重要となります。そこで、教育委員会では平成27年度に『西東京市文化財保存・活用計画』を策定し、『縄文から未来につなぐ文化財 守りはぐくむ、ふるさと西東京市』の基本理念を掲げました。また、関連する文化財やそれを取り巻く人や風景などをまとめ、文化財から見えてくる西東京市の物語を6つのストーリーとして例示しました。

次回からこのコラムではこの6つの物語を軸に西東京市の魅力をお伝えします。

西東京市には、国・都・市などがそれぞれ特に貴重なものとして指定や登録を行っている文化財が55件あります。それ以外にも、道端にひっそりたたずむ石仏や、お寺や神社で行われるお祭りなど、少し意識を傾ければ、身の周りには多くの文化財があります。

こうした文化財は郷土の歴史や文化を語り継ぐために大切なものです。

石仏などは、もとは地域ごとに「講」などといったまとまりがあり、それを構成する人々が代々守っていたものですが、時代は移り、そのようなつながりも希薄になってしまいました。それでも、石仏の中にはいつも花が添えられていたり、手を合わせる方がいたりするものもあります。文化財の価値はその歴史性や芸術性などにありますが、それ以外にも身近な文化財と共に生活している人々やその風景にもあるのです。

郷土とは生まれた土地や生活した土地などさまざまな関わりの中で自分が育ったふるさとであり、時には自らを支える土台にもなるものです。多くの人の西東京市に対する郷土意識の醸成